



2026年6月30日

ミアヘルサ保育園

ゆらりん高輪

看護師 徳田

気温が高く、じめじめとした日が増えてきました。保育園では、熱中症や脱水の対策としてこまめな水分補給や適切な室温・湿度の調整に努めています。暑くなってきたため本格的に乳児クラスは水遊び、幼児クラスはプールが始まります。体調不良時や皮膚症状がみられる時は水遊びやプール活動に参加することができませんので、はやめにかかりつけ医にご相談をお願い致します。

7月25日は「世界溺水防止デー」!

予防可能であるはずの溺水事故に対し、世界中でその認識を高める事を目的としているもので、2021年に国際連合で定められました。溺死は24歳以下の子どもと若者の死因において上位10位に入るほど身近に存在しています。厚生労働省「人口動態調査」によると0~1歳では浴槽での溺死、より活動的になる5歳以上では自然水域での溺死が最も多く発生しています。この機会にご家庭内での事故予防策を再度確認してみたいはいかがでしょうか?

子どもが溺れる時はバシャバシャと音を立てるイメージはありませんか? しかし、実際は何が起きたかわからず、呼吸に一杯で声を出す余裕もなく静かに沈みます。過去には家庭用のビニールプールでも溺水事故が発生しています。たとえ短時間でも、わずかな水量でも溺水が起こる可能性があります。

【事故を予防するポイント】

- ☐ 子どもだけで入浴、水遊びしない
- ☐ 大人の洗髪時は子どもを湯船から出すか、絶えず声をかける
- ☐ 湯船には大人が先に入り、出るときは子どもを先に出す
- ☐ 風呂の残り湯や洗濯槽に水をためておかない
- ☐ 浴室を使わない時はカギをかけるなど、子どもが入らないようにする
- ☐ 水のレジャーの際は必ずライフジャケットを装着する
- ☐ 川や海などに入るときはしっかり止められて脱げない靴を履く
- ☐ 気象状況に注意し、天候が悪い時はレジャーを中止する



水遊び・プール活動が始まりました!!

子どもたちが大好きな夏がやってきました! 園では、気温などを見ながら、安全に配慮して水遊びやプール活動を始めます。水遊び・プール活動は、意外と体力を消耗するため、夜は早めに寝かせるなど、疲れを残さないようお願いします。園でも、子どもの体調をよく見ていきますが、朝、体調の悪いときは職員に伝えてください。子どもたちが、安全に水遊びを楽しめるよう、ご協力をよろしくお願い致します。



「いつもとちがう」ことがあったらお知らせください!

下痢などの体調不良はもちろん、朝起きたときの機嫌、顔色、食欲など。

つめは短く切ってください!

つめが伸びていると、引っかかってけがをしたり、お友だちをひっかいてしまったり、思わぬけがを招きます。



～ 保健からのお願い・お知らせ ～

気温が高くなってきており、気温が30℃を超える日も増えてきました。保育園では子どもの身長の高さで暑さ指数を計測しています。**暑さ指数28℃以上になると、熱中症の危険性が高くなるため、散歩などの屋外活動を中止としています。**

(日陰にてプール・水遊びは行います。)

暑さ指数は、気温・湿度・日差しなどの周囲の環境を含めた指標になっています。今年の夏も暑さが厳しい予想です。子ども達の安全を守るためご理解・ご協力をお願い致します。

7月の保健行事予定

◎健康診断

0・1歳児健診: 13日(月) 14:30~

0・2歳児健診: 27日(月) 14:30~

◎身体測定

3・4・5歳: 6日(月)

2歳: 7日(火) 1歳: 8日(水) 0歳: 9日(木)

※肌着の着用をお願い致します。肌着を着ることで、夏の暑い日でも汗をしっかり吸収してくれ、洋服が汗でべたつきのを防いでくれます。

